

図-7 気温の状況

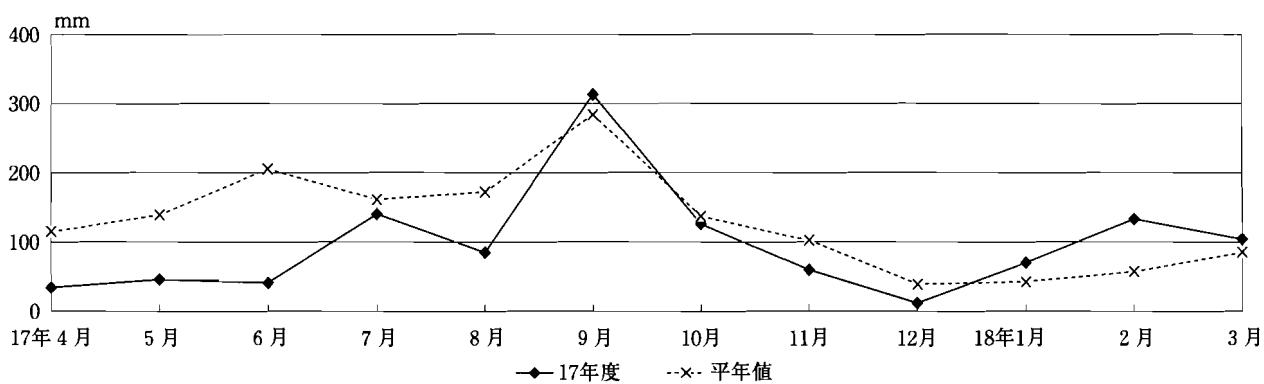


図-8 降水量の状況

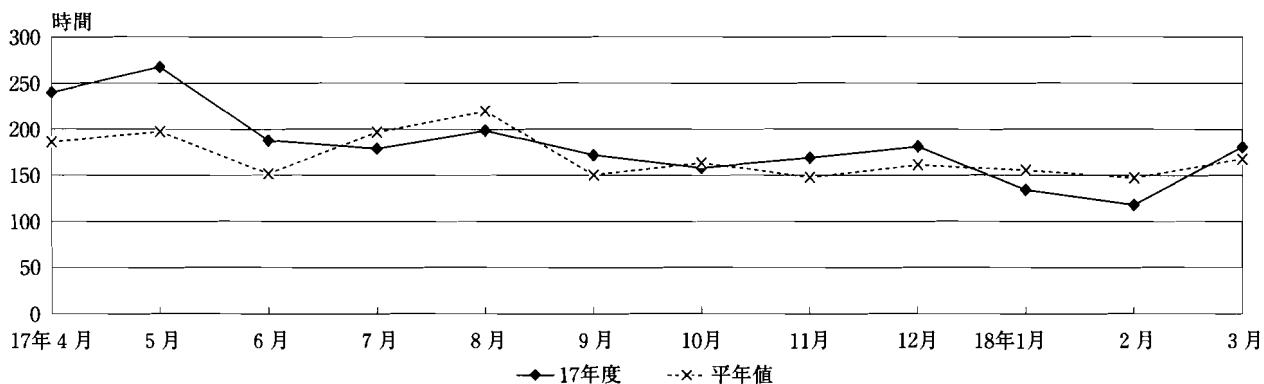


図-9 日照時間の状況

であり、過去10年間では平均程度であった。

3 高濃度オキシダント発生日が多いのは4月～7月であり、平成17年度は4月～6月が平年より多かったのは雨が少なく、日照時間が長かったためであると思われる。

4 全国の平成17年度の注意報の発令日数は185日であり、平成12年度以降増加傾向にある。月別では6月～9月に発令されている。

5 本県の平成17年度の注意報の発生日数は1日で、平成7年度から11年連続であった。経年変化は年によって増減が見られ、1日～6日の間で推移していた。

四国内で最も注意報の発令が多いのは徳島県で、隣県の香川県では過去10年間発令されていない。理由としては、

地形的なことが考えられる。

6 オキシダントが初めて高濃度となった時刻は13～16時が、高濃度であった時刻は14時～18時と日射量の多い時間帯が多かった。一方、日没後から夜中に高濃度が発生する事例が見られたが、関西方面あるいは大陸等からの移流が原因として考えられる。

7 高濃度オキシダント発生時は晴れていて、日照時間が長く、風速は1.0～3.9m/sの弱風の日が多かった。これは、光化学反応が促進されたこと、発生したオキシダントが滞留したためであると思われる。また、風向については北部局は北から東をへて、南方位（中国地方、関西地方）、南部局は南方位、脇町局は東方位、そして池田局は北方位が

表-9 高濃度オキシダント発生時の風向頻度(時間数)(平成17年度)

風向局名	N	NNNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	主風向
鳴門	20	3	1	5	3	9	20	23	11						5	28	SE～SSE, NNW～N
松茂	19	9	2	2	3	48	14	1						4	5	5	N, ESE～SE
藍住	14	6	14	15	25	16	4	1	2						5	8	N, NE～ESE
北島	6	6	9	8	13	24	11	3						2	3	10	E～SE
川内	14	3	1	6	15	21	7	3							1	13	E～ESE, NNW～N
徳島	10	5	6	15	13	20	28	12						1	2	5	ENE～SSE
小松島	6	10	7	14	16	3	7	18	8	1					3	2	ENE～E, SSE
那賀川	19	13	9	11	6	7	10	19	42	10	2			3	2	3	N～NNNE, SSE～S
中島	6	4	4	2	8	5	1	9	21	2					1	1	S
羽ノ浦	14	15	1	11	5	8	6	7	30	7	1		1	4	3		N～NNNE, S
阿南	18	11	9	3	7	5	11	16	42	22	3			2	2	2	S～SSW
大瀬			4	10	7	31	9	6	26	36	11	5	3	3			ESE, S～SSW
山口	4	30	5	4	4	6	1	6	25	23	11	2	2		1	3	NNNE, S～SSW
椿	1		2	7	41	25	10	16	43	23	20	17	5	3	1	2	E～ESE, SSE～WSW
鷲敷	7	8	8	4	19	20	5		8	21	11	9	5	5		2	E～ESE, SSW
由岐	11	7	3	4	7	5	16	10	6	22	46	5				3	SSW～SW
脇町	1	2	4	40	71	5						1	13	5	2		ENE～E
池田	51	28	12	10	7	10	3	2		3	1	2	5	9	18	32	NNW～NNNE
計	221	160	101	171	270	268	163	152	264	170	106	41	34	41	54	119	
(%)	9.5	6.9	4.3	7.3	11.6	11.5	7.0	6.5	11.3	7.3	4.5	1.8	1.5	1.8	2.3	5.1	

表-10 高濃度オキシダント発生時の風速頻度(時間数)(平成17年度)

風速	0.0 ～ 0.9 m/s	1.0 ～ 1.9 m/s	2.0 ～ 2.9 m/s	3.0 ～ 3.9 m/s	4.0 ～ 4.9 m/s	5.0 ～ 5.9 m/s	6.0 以上 m/s
局名							
鳴門	2	27	45	24	20	6	4
松茂	1	24	37	27	19	3	1
藍住	6	19	41	33	8	1	2
北島	1	19	32	30	12		1
川内	1	5	28	23	11	7	9
徳島		15	39	27	19	11	6
小松島	4	15	39	20	14	3	
那賀川	1	15	32	32	29	28	19
中島		7	16	15	4	10	12
羽ノ浦	2	9	14	19	21	25	23
阿南	5	24	31	31	19	26	17
大瀬	6	60	46	22	14	1	2
山口	5	22	26	28	25	16	5
椿	16	48	65	49	19	12	7
鷲敷	20	72	35	4	1		
由岐	11	55	58	19	2		
脇町	3	11	26	47	44	11	2
池田	38	112	39	4			
計	122	559	649	454	281	160	110
(%)	5.2	23.9	27.8	19.4	12.0	6.9	4.7

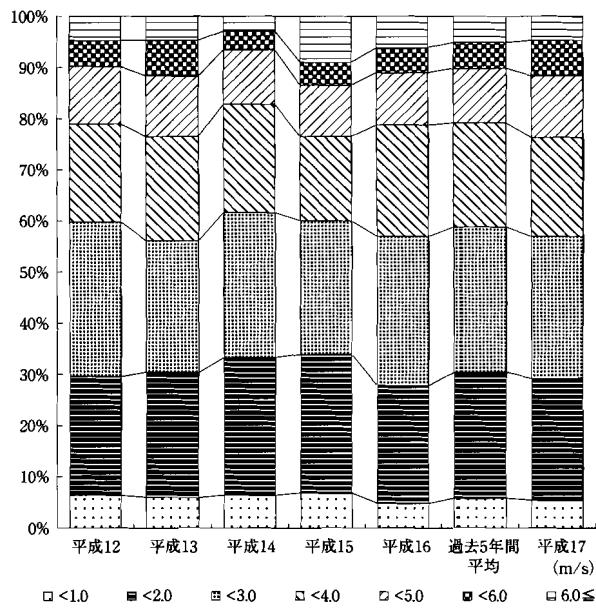


図-10 高濃度オキシダントと風速別出現頻度

多かった。

8 平成17年度の全地域のオキシダントの昼間の日最高値の月平均値は5月が最も高く、それ以降12月頃まで低下し、3月より上昇している。過去5年間と比較して5月から7月については大幅に高く、5月、6月については雨が少なく、日照時間が長かったためであると思われる。

表-11 全局のオキシダント日最高値の月平均値

単位: ppm

月 年度等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成12年度	0.066	0.069	0.055	0.056	0.042	0.047	0.042	0.033	0.033	0.037	0.039	0.051	0.048
平成13年度	0.059	0.059	0.053	0.047	0.054	0.050	0.057	0.041	0.039	0.042	0.044	0.058	0.050
平成14年度	0.064	0.063	0.064	0.037	0.041	0.055	0.055	0.041	0.035	0.040	0.043	0.051	0.049
平成15年度	0.058	0.059	0.056	0.044	0.045	0.044	0.050	0.038	0.043	0.046	0.052	0.058	0.049
平成16年度	0.075	0.069	0.058	0.062	0.050	0.049	0.048	0.048	0.036	0.039	0.042	0.051	0.052
過去5年間平均	0.064	0.064	0.057	0.049	0.046	0.049	0.050	0.040	0.037	0.041	0.044	0.054	0.050
平成17年度	0.063	0.075	0.067	0.058	0.050	0.048	0.048	0.045	0.039	0.039	0.048	0.052	

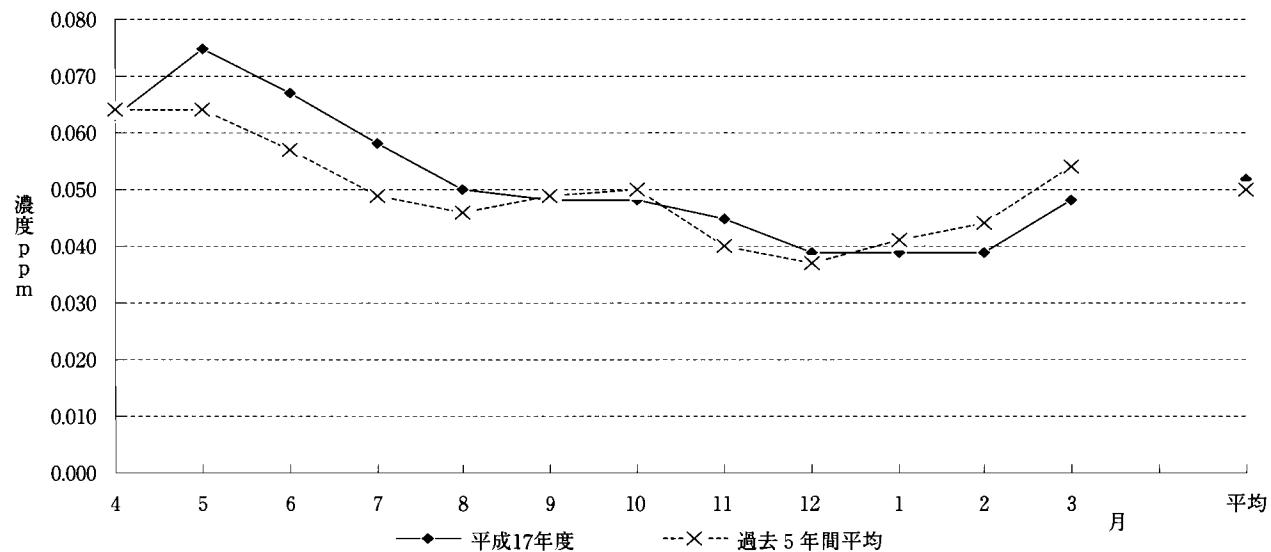


図-11 全局のオキシダント日最高値の月平均値

表-12 北部のオキシダント日最高値の月平均値

単位: ppm

月 年度等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成12年度	0.063	0.067	0.054	0.055	0.044	0.045	0.040	0.032	0.030	0.036	0.037	0.048	0.046
平成13年度	0.059	0.058	0.051	0.044	0.052	0.050	0.057	0.040	0.038	0.041	0.043	0.058	0.049
平成14年度	0.061	0.062	0.063	0.038	0.041	0.055	0.054	0.039	0.033	0.038	0.042	0.050	0.048
平成15年度	0.055	0.057	0.055	0.042	0.046	0.043	0.049	0.037	0.042	0.046	0.049	0.057	0.048
平成16年度	0.073	0.068	0.057	0.062	0.051	0.050	0.048	0.046	0.034	0.038	0.041	0.051	0.052
過去5年間平均	0.062	0.062	0.056	0.048	0.047	0.049	0.050	0.039	0.035	0.040	0.042	0.053	0.049
平成17年度	0.060	0.074	0.067	0.060	0.049	0.049	0.049	0.046	0.038	0.040	0.040	0.050	0.052

## 文 献

- 1) 浅野昭彦, 中島信博:徳島県保健環境センター年報, 23, 19-30 (2005)  
 2) 環境省環境管理局大気環境課:環境省報道発表資料, 平成17年度光化学大気汚染の概要

3) 徳島地方気象台:徳島県の気象, 2005年4月~2006年3月

- 4) 独立行政法人 国立環境研究所:国立環境研究所報告第193号, 日本における光化学オキシダント等の挙動解明に関する研究

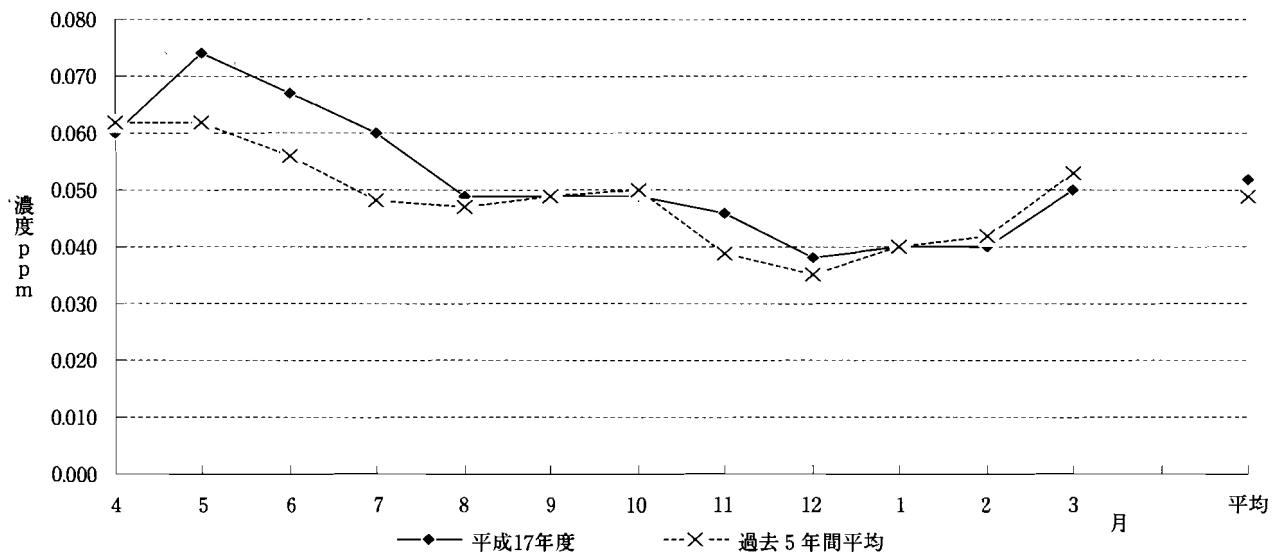


図-12 北部オキシダント昼間の日最高値の月平均値

表-13 南部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

単位: ppm

月 年度等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成12年度	0.070	0.071	0.057	0.057	0.041	0.049	0.045	0.035	0.035	0.039	0.041	0.054	0.050
平成13年度	0.064	0.066	0.056	0.046	0.053	0.058	0.062	0.046	0.045	0.046	0.047	0.063	0.054
平成14年度	0.067	0.062	0.062	0.033	0.039	0.054	0.057	0.042	0.037	0.041	0.045	0.053	0.049
平成15年度	0.060	0.059	0.055	0.043	0.041	0.042	0.051	0.040	0.044	0.046	0.053	0.059	0.049
平成16年度	0.077	0.071	0.057	0.061	0.049	0.049	0.050	0.050	0.038	0.040	0.043	0.051	0.053
過去 5 年間平均	0.068	0.066	0.057	0.048	0.045	0.050	0.053	0.043	0.040	0.042	0.046	0.056	0.051
平成17年度	0.067	0.076	0.066	0.056	0.050	0.046	0.047	0.045	0.040	0.038	0.038	0.046	0.051

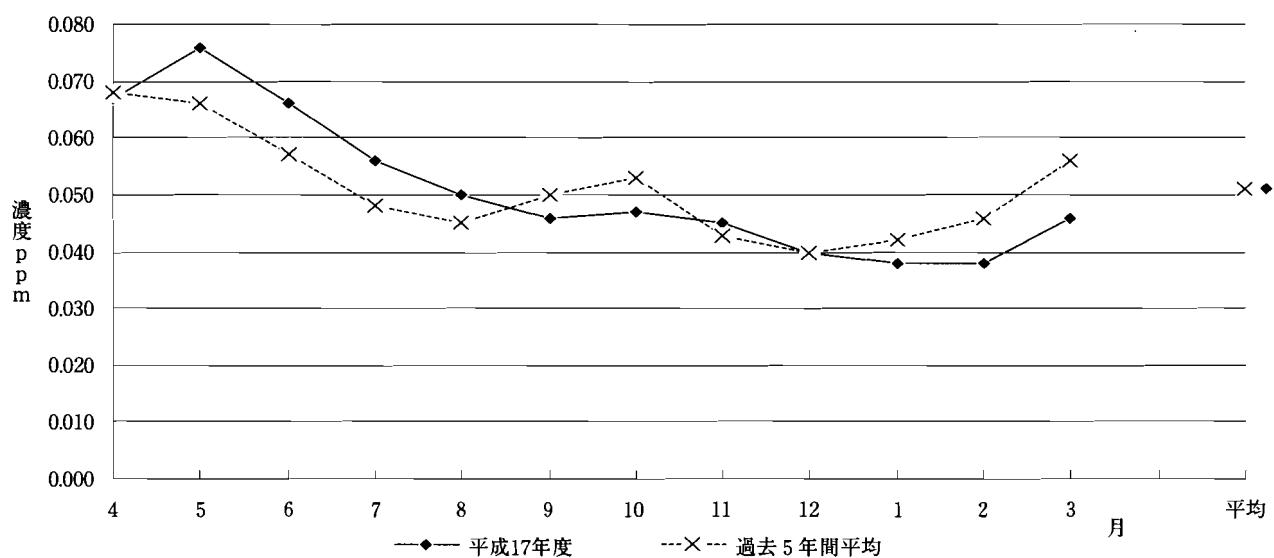


図-13 南部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

表-14 西部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

単位：ppm

月 年度等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成12年度	0.066	0.071	0.065	0.068	0.060	0.050	0.043	0.031	0.031	0.035	0.038	0.050	0.051
平成13年度	0.063	0.067	0.068	0.069	0.067	0.056	0.057	0.044	0.042	0.046	0.047	0.062	0.057
平成14年度	0.061	0.065	0.074	0.053	0.049	0.059	0.054	0.039	0.034	0.041	0.043	0.049	0.052
平成15年度	0.059	0.068	0.060	0.050	0.056	0.056	0.052	0.035	0.043	0.046	0.053	0.055	0.053
平成16年度	0.073	0.067	0.062	0.066	0.052	0.044	0.045	0.044	0.034	0.038	0.041	0.049	0.051
過去5年間平均	0.064	0.068	0.066	0.061	0.057	0.053	0.050	0.039	0.037	0.041	0.044	0.053	0.053
平成17年度	0.058	0.077	0.074	0.064	0.054	0.050	0.046	0.042	0.039	0.038	0.040	0.051	0.053

\* 西部の局は脇町局、池田局で、池田局は平成14年度から測定している。

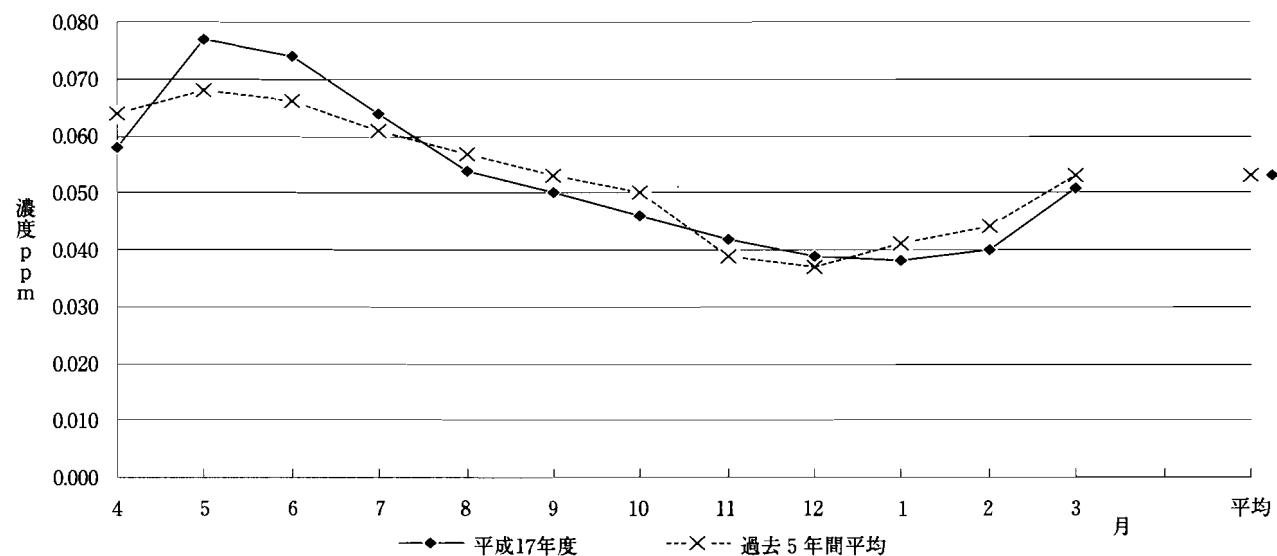


図-14 西部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値